

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 1 区分

【発行日】平成 26 年 1 月 23 日 (2014.1.23)

【公表番号】特表 2013-515348 (P2013-515348A)

【公表日】平成 25 年 5 月 2 日 (2013.5.2)

【年通号数】公開・登録公報 2013-021

【出願番号】特願 2012-546111 (P2012-546111)

【国際特許分類】

H 0 1 M 8/02 (2006.01)

H 0 1 M 8/10 (2006.01)

【F I】

H 0 1 M 8/02 S

H 0 1 M 8/02 E

H 0 1 M 8/10

【手続補正書】

【提出日】平成 25 年 11 月 26 日 (2013.11.26)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

燃料電池のロール品サブアセンブリであって、

各々が中心領域を備える、複数の個別の電解質膜と、

前記個別の電解質膜に取り付けられる 1 つ以上の第 1 のサブガasket であって、前記第 1 のサブガasket の各々が少なくとも 1 つの開口部を有し、前記第 1 のサブガasket は、前記個別の電解質膜の前記中心領域が前記第 1 のサブガasket の開口部を通して露出されるように構成される、第 1 のサブガasket と、

複数の開口部を有するウェブを備える第 2 のサブガasket であって、前記第 2 のサブガasket のウェブが、前記個別の電解質膜の中心領域が前記第 2 のサブガasket のウェブの開口部を通して露出されるように構成される、第 2 のサブガasket と、を備え、

前記電解質膜のうちの少なくとも幾つかが、触媒コーティングされた電解質膜であり、該触媒コーティングされた電解質膜は、第 1 の触媒と、第 2 の触媒と、前記第 1 の触媒及び第 2 の触媒がそれぞれ配置される互いに略反対側の第 1 の主面及び第 2 の主面を備えた電解質膜と、を有し、前記電解質膜の少なくとも 1 つの、互いに略反対側の第 1 の端部及び第 2 の端部と、第 1 の触媒と、第 2 の触媒とが互いに整合配置され、

前記 1 つ以上の第 1 のサブガasket の各々が、前記電解質膜に向かって方向付けられる第 1 のサブガasket 表面を有する第 1 のサブガasket 層を備え、前記第 1 のサブガasket が、前記第 1 のサブガasket 表面上に配置される第 1 の接着層を有し、

前記第 2 のサブガasket が、前記電解質膜に向かって方向付けられる第 2 のサブガasket 表面を有する第 2 のサブガasket 層を備え、第 2 の接着層が、前記第 2 のサブガasket 表面の相当部分上には配置されず、

前記第 1 のサブガasket の各々の前記第 1 の接着層が、前記第 2 のサブガasket 表面に取り付けられる、燃料電池のロール品サブアセンブリ。